

社会人に必要な 「報・連・相」の基本

～仕事の進め方は報告・連絡・相談の“質”で決まる！個人とチームが効率的に働けるしくみを学ぶ～

セミナーのねらい

リモートワークや在宅ワークも増え、コミュニケーションの取り方が難しくなっている中、個人もチームも最大限のパフォーマンスを出すことが求められています。

本セミナーでは、社会人にとって必要な「報告・連絡・相談」の基本をおさえ、

質を高め、生産性を向上させるための報・連・相を演習やディスカッションを通じて身につけていただきます。

セミナー内容

はじめに

- (1) セミナーの目的と全体構成
- (2) 情報交流の場を活かす【グループワーク】

1 なぜ「報・連・相」が必要なのか？

- ① 人口減少、人材不足という日本の現実
- ② 価値観・人生観・職業観の変化
- ③ 働く女性が増えた
- ④ ダイバーシティ化でコミュニケーションが難しい
- ⑤ リモートワークによる不安・弊害
- ⑥ 最高のパフォーマンスを発揮するために

2 「報・連・相」とは何か？

- ① まずは、組織を理解することから
- ② 「報・連・相」がスムーズな職場に存在するもの
- ③ 「報・連・相」とは過去→現在→未来
- ④ レベルアップするには、情報の“伝達”から“共有”へ
- ⑤ 「報・連・相」を体験しよう！【体験学習】

3 《報告》精度を高めて信用を得る

- ① 成功体験と失敗体験【グループワーク】
- ② 質の高い報告とは？
- ③ 5つの報告シチュエーション
- ④ 慣れないうちは、“作業”の経過や結果の報告
- ⑤ 慣れてきたら、“上司の判断軸”をイメージする
- ⑥ 結論から伝える【個人ワーク】

4 《連絡》連携プレーで仕事をスムーズに進める

- ① 成功体験と失敗体験【グループワーク】
- ② 質の高い連絡とは？
- ③ 関係者への情報フィルターを見極める
- ④ アンテナを立てておく
- ⑤ 連絡のポイント
- ⑥ こんな時どうする？【個人ワーク】

5 《相談》自ら働きかけて信頼に繋げる

- ① 成功体験と失敗体験【グループワーク】
- ② 質の高い相談とは？

- ③ レベルに応じた相談の仕方

- ④ 日頃から相談する相手を確保しておく

- ⑤ 相談の目的は問題解決【個人ワーク】

最後に

- (1) 「報・連・相」+αに繋げる
- (2) 「報・連・相」の効果
- (3) まとめ

実施概要

※プログラムの詳細は変更となる場合がございます。ご了承ください。

日時 2022年 7月6日(水)
9:30～16:30(受付9:00～)

会場 博多座・西銀ビル13階 セミナー室
福岡市博多区下川端町2-1
※駐車場は準備しておりませんのでご了承ください。

定員 24名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。
※お申し込みが最低開催人数に満たない場合は、延期もしくは中止させていただく場合がございます。ご了承ください。

受講料

	NCBリサーチ&コンサルティング会員	一般の方
1名様	22,000円(税込)	30,800円(税込)
2名様以上 (1名様につき)	18,700円(税込)	27,500円(税込)

PROFILE 講師プロフィール



Edu.ANNEX
代表

いけだ としこ
池田 穂子氏

大学卒業後、大手金融機関に入社。役員秘書として従事するかわら、営業推進の企画運営・人材育成業務なども手がける。その後、京都大学大学院研究科にて教授秘書として従事した後、研修会社の創業メンバーとして活躍。現在、Edu.ANNEXを設立し、企業や行政における業務効率化研修・事務改善研修等の実務研修、マネジメント研修・コミュニケーション研修等のヒューマンスキル研修を切り口として、組織活性化コンサルティングを行う。

お申し込み

弊社 HP <https://www.johoza.co.jp/seminar> よりお願いいたします。

お問合せ先



株式会社 NCBリサーチ&コンサルティング セミナー事業部

〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1 博多座・西銀ビル13階 TEL(092)282-2662

NCBリサーチセミナー

検索

ホームページの
QRコードは
こちら

